

令和四年四月二十日提出
質問第四八号

為替レートの長期的動向に関する質問主意書

提出者
櫻井
周

為替レートの長期的動向に関する質問主意書

日本国内の年齢構成が高齢化し、生産年齢人口の割合が減少すれば、国内生産額に対する国内消費額の割合が高まり、結果として貿易赤字の要因となると考えられる。我が国の人口動態を勘案すれば、長期的には円安に振れる可能性があると考えられるが、政府の見解如何。

右質問する。